横場工業株式会社

熊本県八代市

高性能レーザー切断機の導入による生産性および製品精度の向上

当社は、昭和18年に創業し、大型製缶や自動機器、圧力容器等の設計・製作・現場据付に加え、電気制御や試運転調整まで一貫した工事施工を行い、お客様の信頼に応えてきました。西日本でも有数の海陸交通の要所である八代港内に専用岸壁を持ち、屋内ブラスト工場、酸洗処理設備を有する大型製缶工場として、工場プラントの設計・施工や、食品工場用サイロ・火力発電のタービン周辺設備製造などを行っています。

●所在地	〒866-0034 熊本県八代市新港町１丁目６番地
●電話／FAX	0965-31-3200／0965-37-0332
●URL	http://yokoba.jp/
●代表者	代表取締役　矢田 哲也
●資本金	2,520万円
●従業員数	94名
●業種	金属製品製造業
●事業年度	平成28年度補正

事業取り組みの経緯

TPPを見据え、製粉貯蔵設備及び化学プラント設備の大型化・高層化が進むなか、高品質・高精度・短納期の要求が日常化しています。しかし、既存の設備では使用する電力、ガスのランニングコストが高く、生産のスピードにも限界があるため、お客様からの要求に応えていくことが困難になりつつありました。



八代港域に臨む約4万平方米の工場敷地

実施内容

工場には、製缶設備、各種工作機械、検査機器、荷役運搬設備、溶接溶断設備が充実しており、様々なニーズに対応してきました。しかし、工作機械の老朽化による品質の低下や、高度化していく取引先からの要望に応えることが難しくなっており、生産性と品質向上を目指し、最新レーザー切断機を導入しました。導入後は、切断時間が従来比で約1/2、24時間無人運転も可能となり、生産効率が向上しました。



導入したレーザー切断機

事業取り組みの成果

製粉・食品業界ではTPPの発効により、原料の輸入量の増加が予想されるため、原料貯蔵設備の増設計画が進行しています。横浜・神戸を中心とした貿易港で設備投資が進んでおり、今後大きな需要が見込まれます。

また、化学プラントにおいては、省エネ設備への移行、環境関連設備の充実に向けて、設備の改造・新設が期待できます。当社は、最新レーザー切断機の導入により、受注量の増加にも十分に対応可能な生産体制を整えることができました。



超巨大な食品工場用サイロの一部